

ご回答いただきたいアンケート票

区分

地区

業種

規

事業所番号

枚目

2

秘

近畿圏物資流動調査

物流に関する意向アンケート

京阪神都市圏交通計画協議会
国土交通省近畿地方整備局 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県 京都市 大阪市 神戸市
堺市 西日本高速道路(株)関西支社 阪神高速道路(株) 都市再生機構

●このアンケート調査は、将来の物の輸送等に関する総合的な交通計画を立案するための基礎資料とさせていただきます。

●各質問項目は本アンケートが届いた貴事業所に関する内容に限定してお答えください。他の事業所(貴事業所の他の支店、他の営業所等)の内容は含めないでください。

●ご回答いただいた内容をそのまま公表したり、本調査の目的以外に使用することはありません。

●回答は の部分にお答えください。なお、事業所で判断できない設問については、可能な範囲で本社等へ確認してください。

■ 貴事業所について、以下の質問にお答えください。

会 社 及 び 事 業 所 名		
事 業 所 所 在 地		
アンケート記入者	所属部署	
	お 名 前	
	電 話 番 号	

問1. 貴事業所の立地場所の評価についてお答えください

① 立地後に生じた問題点として、あてはまる番号すべてにチェックしてください。

☐ 1. 業務拡大に伴い、用地、施設が手狭になった

☐ 2. 設備が老朽化し、効率が低下している

☐ 3. 土地・施設の利用コスト(地代、賃料)の負担が大きい

☐ 4. 周辺に住宅が増え、貨物車の出入りや住宅街の通り抜け等について住民から苦情が出ている

☐ 5. 周辺に他事業所の立地が増加し貨物車が増えたため、周辺道路の混雑が激しくなった

☐ 6. 周辺の道路が未整備のため、高速道路や幹線道路等へのアクセスが不便

☐ 7. 幹線道路までの区間で歩道が未整備のため、歩行者の通行に危険が生じている

☐ 8. その他(具体的に:)

☐ 9. 特になし

② 全体的に見て、現在の立地場所には満足していますか。あてはまる番号ひとつにチェックしてください。

☐ 1. 非常に満足している

☐ 2. やや満足している

☐ 3. どちらともいえない

☐ 4. やや不満である

☐ 5. 非常に不満である

③ 貴事業所を現在の場所へ立地した理由として、あてはまる番号すべての回答欄にチェックしてください。また、その中で最も重要な理由ひとつについて、最重要欄にチェックしてください。

回答	最重要	内 容
☐ 1.	☐	道路の利便性が高い
☐ 2.	☐	公共交通機関の利便性が高い
☐ 3.	☐	空港・港湾施設に近い
☐ 4.	☐	地代・賃料が安い
☐ 5.	☐	従業員を確保しやすい
☐ 6.	☐	土地や施設の購入・借用・整備等が容易だった
☐ 7.	☐	立地に関して地元自治体の支援措置があった
☐ 8.	☐	関連企業が近傍に立地している
☐ 9.	☐	産業団地地区に立地しており周辺環境が物流に適している
☐ 10.	☐	取引先に近い
☐ 11.	☐	集客しやすい
☐ 12.	☐	消費地に近い
☐ 13.	☐	その他(具体的に:)

問2. 公共トラックターミナル、鉄道貨物駅、港湾、空港の利用についてお答えください

① 貨物の搬出入における拠点(公共トラックターミナル・鉄道貨物駅・港湾・空港)の利用の有無についてお答えください。

☐ 1. 利用している

☐ 2. 利用していない

〔 ① で1.を選択された方は、利用している拠点の番号すべてにチェックしてください。 〕

公共トラックターミナル	鉄道貨物駅	港 湾	空 港
☐ 1. 東大阪トラックターミナル(東大阪市) ☐ 2. 北大阪トラックターミナル(茨木市) ☐ 3. 大阪南港トラックターミナル(大阪市) ☐ 4. 阪神流通センタートラックターミナル(西宮市) ☐ 5. その他の公共トラックターミナル()	☐ 6. 大阪貨物ターミナル駅 ☐ 7. 吹田貨物ターミナル駅 ☐ 8. 百済貨物ターミナル駅 ☐ 9. 安治川口駅 ☐ 10. 神戸貨物ターミナル駅 ☐ 11. 姫路貨物駅 ☐ 12. 京都貨物駅 ☐ 13. その他の貨物駅()	☐ 14. 大阪港 ☐ 15. 堺泉北港 ☐ 16. 阪南港 ☐ 17. 神戸港 ☐ 18. 尼崎西宮芦屋港 ☐ 19. 東播磨港 ☐ 20. 姫路港 ☐ 21. 和歌山下津港 ☐ 22. 日高港 ☐ 23. 舞鶴港 ☐ 24. その他の港湾()	☐ 25. 関西国際空港 ☐ 26. 大阪国際空港 ☐ 27. その他の空港()

問3. 貨物車の高速道路の利用についてお答えください

① 貴事業所における貨物車輸送ルートについて、高速道路を利用できる区間の有無をお答えください。

☐ 1. ある → 引き続き、②にお進みください。

☐ 2. ない → 問4.にお進みください。

② 貴事業所における高速道路の利用・非利用については、どなたが判断されていますか。あてはまる番号すべてにチェックしてください。

☐ 1. 物流担当部署

☐ 2. ドライバー

☐ 3. 輸送委託先

☐ 4. その他(具体的に:)

☐ 5. わからない

③ 貴事業所における高速道路の利用状況について、あてはまる番号ひとつにチェックしてください。

☐ 1. おおむね高速道路を利用している

☐ 2. どちらかと言えば高速道路を利用することが多い

☐ 3. どちらかと言えば高速道路を利用しないことが多い

☐ 4. ほとんど高速道路を利用しない

→ 引き続き、④にお進みください。

→ ETCを利用していますか？

☐ 1. 利用している

☐ 2. 一部の貨物車で利用している

☐ 3. 利用していない

→ 問4.にお進みください。

〈問い合わせ先〉調査実施本部 TEL:0000-000-000(フリーダイヤル)

区分	地区	業種	規	事業所番号	枚目
2					

④（③で 3. または 4. を選択された方がお答えください）
高速道路を利用しない理由として、あてはまる番号すべてを回答欄にチェックして、
チェックした番号に対応する具体的な条件をご記入ください。また、その中で最もあては
まる理由ひとつを最適合欄にチェックしてください。

回答	最適合	内 容
☐ 1.	☐	利用しようとする高速道路区間が渋滞しているから →利用したい区間 IC～ IC
☐ 2.	☐	一般道路が空いており、高速道路を利用しても時間短縮の メリットがないから →時間短縮のメリットがないと感じる区間 IC～ IC 一般道路を利用した場合の所要時間は何分ですか？ ()分 上記の時間を何分短縮できれば高速道路を利用するようになりますか？ ☐ 1. ()分短縮 ☐ 2. 時間短縮されても利用しない
☐ 3.	☐	高速道路の利用料金が高いから →何割の値下げをしたら高速道路を利用するようになりますか？ ☐ 1. ()割値下げ ☐ 2. 値下げされても利用しない
☐ 4.	☐	当事業所で利用料金を負担する必要があるから
☐ 5.	☐	その他(具体的に:)

問4. 貴事業所における今後の移転等の意向についてお答えください

① 貴事業所の物流効率化向上のために必要となる物流施設面の対応として、あてはまる
番号ひとつにチェックしてください。

☐ 1. 現在の事業所に加えて、新しい施設を新設・賃借する

☐ 2. 現在の事業所を廃止して、新設の施設へ移転・統合する

☐ 3. 現在の事業所を廃止して、既存の大型施設等へ統合する

☐ 4. 現在の事業所から場所や数は変えずに、その機能を高度化する

☐ 5. 物流施設面では特に対策はとらない

↓

対策をとらない理由として、あてはまる番号にチェックしてください。

☐ 1. 現在の施設の数と機能で十分満足しているから

☐ 2. 施設不足が生じた場合は、アウトソーシング(外部への委託)で対応するから

☐ 3. その他(具体的に:)

② 貴事業所の海外物流拠点に関する状況について、あてはまる番号ひとつにチェックして
ください。

☐ 1. 海外に物流拠点があり、さらに拡大する予定がある

☐ 2. 海外に物流拠点があるが、拡大する予定はない

☐ 3. 海外に物流拠点があるが、今後縮小する予定がある

☐ 4. 海外に物流拠点はないが、今後物流拠点を持つ予定がある

☐ 5. 海外に物流拠点もないし、今後拠点を持つ予定もない

③（貴事業所が「物流施設を新設・移転する」と想定した場合）
新しい施設に必要なとする機能について、あてはまる番号すべてにチェックしてください。

☐ 1. 本社機能 ☐ 2. 製造機能 ☐ 3. 販売機能 ☐ 4. 営業・事務機能

☐ 5. 保管機能 ☐ 6. 積み替え機能 ☐ 7. 荷さばき機能

☐ 8. 流通加工機能

→

☐ 81. 組立 ☐ 82. 詰合せ ☐ 83. 包装 ☐ 84. 値札付け

☐ 85. 検品 ☐ 86. その他(具体的に:)

☐ 9. その他(具体的に:)

④（貴事業所が「物流施設を新設・移転する」と想定した場合）
新しい施設の確保方法について、あてはまる番号すべてにチェックしてください。

☐ 1. 公共の用地*を取得し、施設を建設する ☐ 2. 民間の用地を取得し、施設を建設する

☐ 3. 公共の用地*を賃借し、施設を建設する ☐ 4. 民間の用地を賃借し、施設を建設する

☐ 5. 既存の公共施設を買収する ☐ 6. 既存の民間施設を買収する

☐ 7. 既存の公共施設を賃借する ☐ 8. 既存の民間施設を賃借する

☐ 9. その他(具体的に:)

*例:産業団地や工業団地等

⑤（貴事業所が「物流施設を新設・移転する」と想定した場合）
新しい施設に求める条件について、あてはまる番号すべての回答欄にチェックして、
チェックした番号に対応する具体的な条件をご記入ください。また、その中で最も重要
な条件ひとつについて、最重要欄にチェックしてください。

回答	最重要	内 容	具体的な条件
☐ 1.	☐	災害リスクが低いエリアであること	
☐ 2.	☐	高速道路へのアクセスが便利なこと	高速道路ICまで自動車で ()分以内の場所
☐ 3.	☐	港湾へのアクセスが便利なこと	港湾まで自動車で ()分以内の場所
☐ 4.	☐	空港へのアクセスが便利なこと	空港まで自動車で ()分以内の場所
☐ 5.	☐	市場、消費地、取引先等へのアクセス が便利なこと	(具体的に:)まで 自動車で()分以内 の場所
☐ 6.	☐	十分な敷地の広さが確保できること	敷地面積が()m ² 以上必要
☐ 7.	☐	施設・用地の分譲価格が妥当であること	用地の1m ² 当たりの価格が ()円以下
☐ 8.	☐	施設・用地の賃貸費が妥当であること	延べ床1m ² 当たりの価格が ()円以下
☐ 9.	☐	パート・アルバイト等の人員を確保しや すいこと	
☐ 10.	☐	その他 (具体的に:)	()

⑥（貴事業所が「物流施設を新設・移転する」と想定した場合）
新しい施設の望ましい立地場所について、あてはまる番号ひとつにチェックしてください。

☐ 1. 現在と同じ場所

☐ 2. 近畿2府4県内(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)
→市町村名をご記入ください
府・県 市・郡 区・町・村

☐ 3. 近畿2府4県内には適切な立地場所はない

☐ 4. わからない

問5. 貴事業所における複合物流施設の利用意向についてお答えください

① 近畿2府4県内の臨海部や高速道路沿線に、配送・荷さばき・保管などの機能を備えた
公共の複合物流施設(ロジスティックセンター)が整備された場合の、利用意向をお
答えください。

☐ 1. ぜひ利用したい

☐ 2. 利用を検討する

☐ 3. 利用する考えはない

→必要とする施設規模
建物延床面積 m² 貨物車駐車容量 台分

→望ましい立地場所
〈高速道路〉

☐ 1. 名 神 高 速 道 路 IC名

☐ 2. 中 国 自 動 車 道 IC名

☐ 3. 山 陽 自 動 車 道 IC名

☐ 4. 新名神高速道路 IC名

☐ 5. 京奈和自動車道 IC名

☐ 6. その他ICまたは地区(具体的に:)

〈臨海部〉

☐ 7. 大阪港南港地区 ☐ 8. 堺泉北港地区

☐ 9. 阪神間(尼崎西宮芦屋港)地区 ☐ 10. 神戸港六甲アイランド地区

☐ 11. 神戸港ポートアイランド地区

☐ 12. その他臨海部(具体的に:)

〈問い合わせ先〉調査実施本部 TEL:0000-000-000(フリーダイヤル)

区分	地区	業種	規	事業所番号	枚目
2					

問6. 貴事業所における物流業務の効率化のために必要となる行政施策についてお答えください

① 近畿2府4県内の道路について、どのような施策が必要とお考えですか。あてはまる番号すべてを回答欄にチェックしてください。さらに、その中で最も重要とお考えの施策ひとつを、最重要欄にチェックしてください。また、チェックした番号について、具体的な内容をご記入ください。

回答	最重要	内 容
☐ 1.	☐	高速道路のネットワークの整備 →整備を優先する道路 ☐ 1. 新名神高速道路☐ 2. 名神湾岸連絡線 ☐ 3. 大阪湾岸道路西伸部☐ 4. 淀川左岸線延伸部 ☐ 5. 大和川線☐ 6. 京奈和自動車道 ☐ 7. 北近畿豊岡自動車道☐ 8. 播磨臨海地域道路 ☐ 9. 近畿自動車道紀勢線 ☐ 10. その他(具体的に:)
☐ 2.	☐	高速道路のインターチェンジの新設(増設) →インターチェンジの新設(増設)を必要とする区間または地名
☐ 3.	☐	高速道路のインターチェンジへアクセスする一般道路の整備 →アクセス道路整備を必要とするインターチェンジ
☐ 4.	☐	港湾や貨物駅へアクセスする一般道路の整備 →アクセス道路整備を必要とする港湾・貨物駅
☐ 5.	☐	道路のボトルネック(重量や高さ制限、大型車通行規制、踏切などが要因となって渋滞が発生している箇所)の解消 →渋滞解消を必要とするボトルネック地点 →ボトルネックになっている理由
☐ 6.	☐	規制緩和の促進 (大型車や海上コンテナ輸送車両に対する通行規制の緩和など) →必要とする規制緩和の内容
☐ 7.	☐	大型貨物車の高速道路利用料金の引き下げ
☐ 8.	☐	その他(具体的に:)
☐ 9.	☐	特になし

② 物流施設用地について、どのような施策が必要とお考えですか。あてはまる番号すべてを回答欄にチェックしてください。さらに、その中で最も重要とお考えの施策ひとつを、最重要欄にチェックしてください。また、チェックした番号について、具体的な内容をご記入ください。

回答	最重要	内 容
☐ 1.	☐	公共による新たな用地整備と妥当なコストでの提供 →用地整備を必要とする地区
☐ 2.	☐	整備済みの工業団地等への移転促進のための優遇・助成方策の導入 →優遇・助成方策を必要とする地区
☐ 3.	☐	貨物車用の公共駐車場の整備・充実 →整備を必要とする地区
☐ 4.	☐	貨物車用の休憩施設(トラックステーション等)の整備 →整備を必要とする地区
☐ 5.	☐	その他(具体的に:)
☐ 6.	☐	特になし

問7. 貴事業所における物流効率化のための取り組みについてお答えください

① 貴事業所の物流の外部委託(アウトソーシング)状況について、あてはまる番号ひとつにチェックしてください。

- ☐ 1. 自社ですべて行っている
- ☐ 2. 輸送など一部を外部へ委託(アウトソーシング)している
- ☐ 3. 施設の運営や輸送等の全てを外部へ委託(アウトソーシング)している
(「宅配便による輸送のみとしている」を除く)
- ☐ 4. 宅配便による輸送のみとしている

② 現在実施している物流効率化、ならびに今後必要と考えている物流効率化の取り組みすべてにチェックしてください。なお、現在実施しており、今後も継続が必要と考えている取り組みについては、両方の回答欄にチェックしてください。

区分	物流効率化の取り組み	回答欄	
		現在	今後
施設整備	① 広域的物流に対応した集配センター整備による即納体制の強化	☐	☐
	② 都市内の集配デポ整備による即納体制の強化	☐	☐
	③ 荷さばき施設の整備・拡充	☐	☐
輸送形態	④ 自家用貨物車利用から営業用貨物車利用への切りかえ	☐	☐
	⑤ 宅配便、航空便の活用	☐	☐
	⑥ 工場から配送拠点等への直送を増やす	☐	☐
	⑦ 多頻度少量配送を減らし、定時の中大口配送を増やす	☐	☐
輸送手段	⑧ 共同配送の導入、共同配送利用量を増やす	☐	☐
	⑨ 高速道路利用の推奨	☐	☐
	⑩ 貨物車利用から鉄道利用への切りかえ(モーダルシフト)	☐	☐
	⑪ 貨物車利用から船舶利用への切りかえ(モーダルシフト)	☐	☐
その他	⑫ 低公害車の利用を増やす	☐	☐
	⑬ 物流子会社の設立	☐	☐
	⑭ 物流情報システムの構築	☐	☐
	⑮ その他 (具体的に:)	☐	☐
	⑯ 特に物流効率化の取り組みはない	☐	☐

③ 物流に関連した社会的な問題(渋滞、環境問題など)について、どのような施策が必要とお考えですか。あてはまる番号すべてを回答欄にチェックしてください。さらに、その中で最も重要とお考えの施策ひとつを、最重要欄にチェックしてください。

回答	最重要	内 容
☐ 1.	☐	都心部を迂回するためのバイパスや環状道路等の整備 →整備を必要とする地区
☐ 2.	☐	乗用車及び貨物車に対する都心部乗り入れ課金 (ロードプライシング)
☐ 3.	☐	環境ロードプライシング等の料金割引による貨物車の迂回ルートへの誘導
☐ 4.	☐	都心部乗り入れ課金を行うが、荷さばき駐車場を利用した場合には課金が免除される制度
☐ 5.	☐	共同配送などの物流効率化促進のための公共荷さばき施設等の整備 →整備を必要とする地区
☐ 6.	☐	鉄道や船舶の利用のしやすさ向上のための貨物駅や港湾の整備 →整備を必要とする貨物駅・港湾
☐ 7.	☐	貨物車から鉄道や船舶への輸送手段転換(モーダルシフト)の促進
☐ 8.	☐	低公害車の購入に対する助成金や融資制度、税負担の軽減の充実
☐ 9.	☐	共同配送など物流効率向上策実施に対する助成金や税制面での優遇措置の導入
☐ 10.	☐	その他(具体的に:)
☐ 11.	☐	特になし